

令和2年度  
財政援助団体の監査結果報告書

沖縄市監査委員

## 目 次

1	監査の種類	1
2	監査の対象	1
3	監査の期間	1
4	監査の範囲	1
5	監査の着眼点	1
6	監査の実施内容	2
7	監査結果の区分	2
8	監査の結果	2
	NPO ももやま子ども食堂	3
	NPO 法人プロミスキーパーズ	5
	一般社団法人おきなわジュニア科学クラブ	8
	夢空間たんぽぽ	10
	NPO 法人ころもひまわり	12
	学習支援ひろば「くじら寺子屋」	14
	地域ボランティア組織こどな部	17

### 1 監査の種類

地方自治法第 199 条第 7 項の規定による財政援助団体に対する監査

### 2 監査の対象

本市が令和元年度に財政的援助を行った各種団体等から抽出した下記の団体を監査の対象とした。

補助金名称	所管課
沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金	こども・相談健康課

	補助団体名
1	NPO ももやま子ども食堂
2	NPO 法人プロミスキーパーズ
3	一般社団法人おきなわジュニア科学クラブ
4	夢空間たんぽぽ
5	NPO 法人ころひまわり
6	学習支援ひろば「くじら寺子屋」
7	地域ボランティア組織こどな部

### 3 監査の期間

令和 2 年 9 月 30 日から令和 3 年 1 月 8 日

### 4 監査の範囲

令和元年度に交付された補助金に係る出納その他の事務

### 5 監査の着眼点

監査を実施するにあたって次の項目に着目した。

(1) 補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は、適正に行わ

れているか。

(2) 交付された補助金は、事業計画及び交付目的に従って適正に執行されているか。

## 6 監査の実施内容

沖縄市監査基準に準拠し、当該団体から資料の提出を求め、諸帳簿関係書類の審査を行うとともに、担当職員及び補助団体職員から説明を聴取した。

## 7 監査結果の区分

監査の実施結果の評価・判断にあたっては、下記の区分で行った。

- (1) 指摘事項 違法または不当な事項で是正すべきもの  
速やかに所要の措置を講じるよう求めるもの  
過去に・注意検討事項としたが改善されない事項
- (2) 留意事項 事務処理上留意すべき事項  
指摘に掲げる事項に該当し、その程度が軽微なもの
- (3) 要望事項 改善について検討を求めるもの

## 8 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は、適切に行われ、支出した補助金は、適正に執行していると認められたが、一部の補助団体に改善を要する事項があった。

補助金毎の事業の実施状況、決算収支の状況は以下に記述するとおりである。

## NPOももやま子ども食堂

### 1 補助金の名称 沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金

### 2 事業の目的

沖縄市の子どもの最善の利益と健全育成を目的に、地域住民同士が助け合って、子どもに関する事業を行うことにより、もって地域の福祉の推進に寄与することを目的とする。

### 3 事業の種類

- (1)食事の提供や共同での調理
- (2)生活指導
- (3)学習支援
- (4)就学継続のための支援
- (5)キャリア形成等支援

### 4 事業実績

- (1)実施回数 249 日
- (2)利用者数 3,059 人

### 5 令和元年度の収支状況は次のとおりである。

収入の部 10,892,975 円  
支出の部 10,892,975 円  
差引残高 0 円

#### (1)収入

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
寄附金	1,165,239	
募金	25,662	
給食費徴収	86,600	
資金造成	64,747	
助成金	0	
自己資本金	10,727	

沖縄市補助金	9,540,000	
合 計	10,892,975	

(2)支出

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
<b>【補助対象経費】</b>		
報酬	5,175,136	
社会保険料	677,773	
役務費	192,706	
食糧費	584,208	
消耗品費	172,213	
燃料費	117,420	
光熱水費	212,254	
借料及び損料	2,408,631	
旅費	0	
印刷製本費	0	
小 計	9,540,341	
<b>【補助対象外経費】</b>		
小 計	1,352,634	
合 計	10,892,975	

6 補助対象事務事業及び補助金交付について

NPOももやま子ども食堂に対する補助金は平成31年度沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金交付要綱に基づき運営補助金として、令和元年5月24日に5,724,000円、10月10日に2,859,000円、令和2年5月21日に957,000円交付されている。

7 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は適正に行われており、補助金は交付目的に従って執行されていると認められた。

## NPO法人プロミスキーパーズ

### 1 補助金の名称 沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金

### 2 事業の目的

学校から帰った後、また、夏休みなどに寂しい思いで過ごしている子供たちに、まずは生存に関する安心感、愛されているという実感を与え、健全に育ててもらうために役立つことを目的とする。

### 3 事業内容

- (1)食事の提供や共同での調理
- (2)生活指導
- (3)学習支援

### 4 事業実績

- (1)開所日数 305 日
- (2)利用者数 2,513 人

### 5 令和元年度の収支状況は次のとおりである。

収入の部 9,530,000 円  
支出の部 9,216,704 円  
差引残高 313,296 円

#### (1)収入

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
こどもの居場所支援事業補助金	9,084,000	
寄附金	178,000	
スタッフ・利用者食事代	268,000	
合 計	9,530,000	

#### (2)支出（補助対象経費）

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
【補助対象経費】		

人件費	5,728,900	
謝金	167,000	
役務費	318,236	
食糧費	588,336	
消耗品費	383,155	
燃料費	305,934	
光熱水費	211,253	
賃料及び損料	1,370,956	
旅費	0	
印刷製本費	10,230	
小 計	9,084,000	
【補助対象外経費】		
小 計	132,704	
合 計	9,216,704	

## 6 補助対象事務事業及び補助金交付について

NPO法人プロミスキーパーズに対する補助金は平成31年度沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金交付要綱に基づき運営補助金として、令和元年5月24日に5,450,000円、10月4日に2,723,000円、令和2年5月20日に911,000円交付されている。

## 7 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は適正に行われており、補助金は交付目的に従って執行されていると認められたが、一部改善を要する事項が見受けられたので、以下に記述する。

### 【こども・相談健康課】

#### (1)燃料費について

燃料費について、運行日誌を確認したところ、市外利用や市外での給油が多く、対象経費に該当するかどうか疑問が生じるものがあった。所管課は対象経費と対象外経費が混在していないかの確認を怠らず、補助金の適正な執行につ



いて指導されたい。

【要望事項】

(2)補助金交付事務について

補助金申請書及び交付請求書の記載内容や押印された印鑑が統一性のないものになっていた。所管課は申請に係る書類等を精査し、適切な事務処理を行うよう努められたい。

【指摘事項】

【NPO法人プロミスキーパーズ】

(1)燃料費について

燃料費について、運行日誌を確認したところ、市外利用や市外での給油が多く、対象経費に該当するかどうか疑問が生じるものがあった。補助金目的に沿った予算の執行に努められたい。

【要望事項】

(2)補助金交付申請について

補助金申請書及び交付請求書の記載内容や押印された印鑑が統一性のないものになっていた。補助金に係る書類の名称や印鑑は統一されたものを使用するよう努められたい。

【指摘事項】

(3)定款の整備について

補助金申請書に記載された事業目的や事務所所在地が団体の定款と違うものになっていた。実態に合った定款の整備に努められたい。

【指摘事項】

## 一般社団法人 おきなわジュニア科学クラブ

### 1 補助金の名称 沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金

### 2 事業の目的

地域における支援機関や福祉団体との連携、人的資源の活用が図りやすい施設（社会福祉センターや福祉事業法人）を活用することで、貧困や困窮などの課題がある児童や家庭のニーズを拾い上げ、適切な支援とつなげる。地域住民や企業法人等が参画した居場所作りを行い、地域児童を見守るネットワーク構築、地域児童の健全育成を図ることを目的とする。

### 3 事業の種類

- (1)食事の提供や共同での調理
- (2)生活指導
- (3)学習支援
- (4)就学継続のための支援
- (5)キャリア形成等支援

### 4 事業実績

- (1)実施回数 196回
- (2)利用者数 児童 1,914人 ボランティア・成人 799人 合計 2,713人

### 5 令和元年度の収支状況は次のとおりである。

収入の部 5,427,000円  
支出の部 5,410,202円  
差引残高 16,798円

#### (1)収入

(単位：円)

項目	金額	摘要
補助金収入	5,327,000	
寄附金	100,000	
合計	5,427,000	

## (2)支出（補助対象経費）

（単位：円）

項 目	金 額	摘 要
<b>【補助対象経費】</b>		
報酬	3,466,465	
謝金	66,000	
社会保険料	465,230	
食糧費	333,718	
賃料及び損料	534,000	
役務費	43,550	
消耗品費	363,179	
印刷製本費	41,518	
燃料費	12,370	
旅費	970	
小 計	5,327,000	
<b>【補助対象外経費】</b>		
小 計	83,202	
合 計	5,410,202	

## 6 補助対象事務事業及び補助金交付について

一般社団法人 おきなわジュニア科学クラブに対する補助金は平成 31 年度沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金交付要綱に基づき運営補助金として、令和元年 5 月 24 日に 3,195,000 円、10 月 4 日に 1,598,000 円、令和 2 年 5 月 21 日に 534,000 円交付されている。

## 7 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は適正に行われており、補助金は交付目的に従って執行されていると認められた。

## 夢空間たんぽぽ

1 補助金の名称 沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金

2 事業の目的

子ども達に、居場所を提供し、子どもたちの豊かで充実した生活と社会づくりに寄与することを目的とする。

3 事業の種類

- (1)食事の提供や共同での調理
- (2)生活指導
- (3)学習支援
- (4)キャリア形成等支援

4 事業実績

- (1)実施回数 278 日
- (2)利用者数 4,057 人

5 令和元年度の収支状況は次のとおりである。

収入の部 7,810,485 円  
支出の部 7,810,485 円  
差引残高 0 円

(1)収入

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
スタッフ食事	3,600	
こどもの居場所運営支援補助金	7,623,000	
自己資本金	183,885	
合 計	7,810,485	

(2)支出（補助対象経費）

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
【補助対象経費】		

報酬	4,970,842	
謝金	0	
食糧費	332,601	
借料及び損料	1,704,788	
役務費	145,799	
消耗品費	191,992	
光熱水費	174,612	
印刷製本費	15,040	
燃料費	81,946	
旅費	5,380	
小計	7,623,000	
【補助対象外経費】		
小計	187,485	
合計	7,810,485	

#### 6 補助対象事務事業及び補助金交付について

夢空間たんぽぽに対する補助金は平成 31 年度沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金交付要綱に基づき運営補助金として、令和元年 5 月 24 日に 4,573,000 円、令和 2 年 1 月 10 日に 2,286,000 円、令和 2 年 5 月 21 日に 764,000 円交付されている。

#### 7 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は適正に行われており、補助金は交付目的に従って執行されていると認められた。

## NPO法人こころひまわり

### 1 補助金の名称 沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金

### 2 事業の目的

沖縄県民に対して「地域の経済やコミュニティの活性化」、「地域みんなで子育てする仕組みづくり」、「自尊心が低いなど、生きづらさを抱えている人たちがホッとできる居場所・地域づくり」を目指すために、「已育て」「親育て」「地域づくり」の3つを柱とした事業を行い、市民・行政・企業・NPO・学校の協働による、親類、縁者だけではない、新たな「現代版ゆいまーる」を提案構築することにより、沖縄県民の誰もが住みよい地域社会づくりに寄与することを目的とする。

### 3 事業の種類

- (1)食事の提供や共同での調理
- (2)生活指導
- (3)学習支援

### 4 事業実績

- (1)開所日数 88日
- (2)利用者数 1,506人

### 5 令和元年度の収支状況は次のとおりである。

収入の部 3,131,408円  
支出の部 3,131,408円  
差引残高 0円

#### (1)収入

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
補助金収入	3,126,000	
講師料・その他の団体収入	5,408	
合 計	3,131,408	

## (2)支出（補助対象経費）

（単位：円）

項 目	金 額	摘 要
<b>【補助対象経費】</b>		
人件費	1,140,480	
スタッフ①	570,240	810 円×704 時間
スタッフ②	570,240	810 円×704 時間
食糧費	540,398	
借料及び損料	1,377,200	
施設使用料	1,069,200	89,100 円×12 カ月
教具レンタル	308,000	3,500×88 回
役務費	3,460	
損害保険料	3,460	
消耗品費	69,870	
小 計	3,131,408	
<b>【補助対象外経費】</b>		
小 計	0	
合 計	3,131,408	

## 5 補助対象事務事業及び補助金交付について

NPO法人ころひまわりに対する補助金は平成31年度沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金交付要綱に基づき運営補助金として、令和元年5月24日に1,875,000円、10月4日に937,000円、令和2年5月21日に314,000円交付されている。

## 6 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は適正に行われており、補助金は交付目的に従って執行されていると認められた。

## 学習支援ひろば「くじら寺子屋」

1 補助金の名称 沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金

2 事業の目的

子ども達の健全育成を目的とし、学年を超えて育むことを目的とする。学習指導を軸に、科学・音楽・社会活動・生活を支援し指導できる指導者と共に子ども達の日常生活の充実を図る。困り感のある家庭（貧困家庭・ひとり親家庭・多子家庭）の支援を行う。

3 事業の種類

- (1)食事の提供や共同での調理
- (2)生活指導
- (3)学習支援
- (4)キャリア形成等支援

4 事業実績

- (1)実施回数 218回
- (2)利用者数 6,849人

5 令和元年度の収支状況は次のとおりである。

収入の部 7,428,426円  
支出の部 6,922,583円  
差引残高 505,843円

(1)収入

(単位：円)

項目	金額	摘要
沖縄市こどもの居場所助成金	5,040,000	沖縄市
助成金	50,000	沖縄県労働金庫
助成金	30,000	琉球銀行こどもの居場所助成金
助成金	450,000	赤い羽根共同募金
助成金	50,000	赤い羽根共同募金（H30年度の1割）



助成金	700,000	キューピーたまご未来財団
助成金	21,520	キューピーたまご未来財団 旅費
助成金	25,000	沖縄市（寄附金を活用した補助金）
寄付	333,066	中部電気業組合 75,000 円含む
リサイクル	21,226	古紙・アルミ缶等
物販売上	76,580	
参加費	12,100	もうどく展等（スタッフ含む）
参加費	13,200	クリスマス会
利息	12	
前年度繰越金	605,722	
合 計	7,428,426	

(2)支出（補助対象経費）

（単位：円）

項 目	金 額	摘 要
<b>【補助対象経費】</b>		
報酬	3,144,558	
謝金	158,000	ボランティア 1日 1,000 円
食費	108,953	
役務費	91,681	全国社会福祉協議会福祉サービス総合保障保険等
借料及び損料	1,200,000	家賃(助成 1月 10万円以内)
消耗品費	166,089	
光熱水費	170,719	
小 計	5,040,000	
<b>【補助対象外経費】</b>		
小 計	1,882,583	
合 計	6,922,583	

6 補助対象事務事業及び補助金交付について

学習支援ひろば「くじら寺子屋」に対する補助金は平成 31 年度沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金交付要綱に基づき運営補助金として、令和元年 5 月 24 日に 3,024,000 円、10 月 21 日に 1,512,000 円、令和 2 年 5 月

21日に504,000円交付されている。

## 7 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は適正に行われており、補助金は交付目的に従って執行されていると認められた。

## 地域ボランティア組織こども部

1 補助金の名称 沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金

2 事業の目的

地域の大人との接点としての居場所、学校、家庭とは少し違う居場所として、周りの人たちとのコミュニケーションが取れる居場所、周りとの関わりで育っていくような場所として運営したい。

3 事業の種類

- (1)食事の提供や共同での調理
- (2)生活指導
- (3)学習支援
- (4)キャリア形成等

4 事業実績

実施回数 103回

利用者数 2,055人

5 令和元年度の収支状況は次のとおりである。

収入の部 3,242,000円

支出の部 3,242,385円

差引残高 △385円

(1)収入

(単位：円)

項目	金額	摘要
こどもの居場所運営事業補助金	3,242,000	
合計	3,242,000	

(2)支出（補助対象経費）

(単位：円)

項目	金額	摘要
【補助対象経費】		

報酬	1,741,836	812円×5人 常勤3人、 非常勤2人
謝金	52,000	1人分
役務費	106,820	
食糧費	713,617	
消耗品費	105,472	
燃料費	113,680	
光熱水費		
借料および損料	408,960	
旅費		
印刷製本費		
小計	3,242,385	
【補助対象外経費】		
小計	0	
合計	3,242,385	

#### 6 補助対象事務事業及び補助金交付について

地域ボランティア組織こども部に対する補助金は平成31年度沖縄市こどもの居場所運営支援事業費補助金交付要綱に基づき運営補助金として、令和元年5月24日に1,961,000円、10月10日に980,000円、令和2年5月21日に301,000円交付されている。

#### 7 監査の結果

補助金交付申請から事業実績報告までの一連の事務手続は適正に行われており、補助金は交付目的に従って執行されていると認められた。

令和 2 年 度  
公の施設の指定管理者監査結果報告書

沖縄市監査委員

## 目 次

1	監査の種類	1
2	監査の対象	1
3	監査の期間	1
4	監査の範囲	1
5	監査の着眼点	1
6	監査の実施内容	2
7	監査結果の区分	2
8	監査の結果	2
	産業交流センター・パヤオ交流広場	3

# 令和元年度 公の施設の指定管理者監査報告書

## 1 監査の種類

地方自治法第 199 条第 7 項の規定による公の施設の指定管理者監査

## 2 監査の対象

沖縄市産業交流センター及び沖縄市泡瀬パヤオ交流広場

指定管理者：沖縄市漁業協同組合

所管部局：経済文化部 農林水産課

## 3 監査の期間

令和 2 年 9 月 30 日から令和 3 年 1 月 8 日

## 4 監査の範囲

令和元年度における公の施設の指定管理に係る事務の執行及び業務管理状況

## 5 監査の着眼点

### (1) 所管部局

- ①指定管理者の指定は、適正かつ公正に行われているか。
- ②指定管理に関する協定等の締結は、適正に行われているか。
- ③指定管理者への指導監督は適正に行われているか。
- ④指定管理者が行う業務の履行確認は、事業報告書等により適正に行われているか。
- ⑤管理に関する経費の算定及び支出の方法、時期、手続きは適正に行われているか。

### (2) 指定管理者

- ①施設は関係法令の定めるところにより善良な管理者の地位をもって管理されているか。
- ②協定書に基づく業務の履行は適切に行われているか。
- ③利用料金の収納は適正に行われているか。
- ④利用促進のための努力はなされているか。

- ⑤公の施設の管理に係る収支会計経理は適正になされているか。
- ⑥公の施設の管理に係る出納関係帳簿、記帳は適正か。また、領収書等の整備、保存は適正になされているか。

## 6 監査の実施内容

沖縄市監査基準に準拠し、当該指定管理団体より資料の提出を求め、諸帳簿関係書類の審査を行うとともに、担当職員及び指定管理団体職員から説明を聴取した。

## 7 監査結果の区分

監査の実施結果の評価・判断にあたっては、下記の区分で行った。

- (1) 指摘事項 違法または不当な事項で是正すべきもの  
速やかに所要の措置を講じるよう求めるもの  
過去に・注意検討事項としたが改善されない事項
- (2) 留意事項 事務処理上留意すべき事項  
指摘に掲げる事項に該当し、その程度が軽微なもの
- (3) 要望事項 改善について検討を求めるもの

## 8 監査の結果

沖縄市産業交流センター及び沖縄市泡瀬パヤオ交流広場の指定管理者に対して、管理運営に係る出納及びその他関連する事務並びに所管課の指定管理者に対する指導状況等について監査した結果、一部の事務処理に改善を要する事項があった。施設毎の管理状況、決算収支等の状況は以下に記述するとおりである。



## 沖縄市産業交流センター及び沖縄市泡瀬パヤオ交流広場

### 1 施設の名称及び位置

(1) 名称 沖縄市産業交流センター  
位置 沖縄市泡瀬一丁目 11 番 25 号

(2) 名称 沖縄市泡瀬パヤオ交流広場  
位置 沖縄市泡瀬一丁目 62 番

### 2 指定管理となる団体の名称・所在地

名称 沖縄市漁業協同組合  
所在地 沖縄市泡瀬一丁目 11 番 28 号

### 3 所管部局 経済文化部 農林水産課

### 4 指定管理者選定の経過

開催日	
平成 30 年 8 月 28 日	第 1 回沖縄市経済文化部指定管理者選定委員会委員委嘱等、諮問、指定管理概要説明
平成 30 年 10 月 11 日	第 2 回沖縄市経済文化部指定管理者選定委員会申請団体によるプレゼンテーション、採点、講評
平成 30 年 10 月 30 日	第 4 回沖縄市経済文化部指定管理者選定委員会答申書の決定、答申

### 5 指定の期間 平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 (5 年間)

### 6 指定管理委託料

- (1) 沖縄市産業交流センター  
令和元年度 10,015,000 円
- (2) 沖縄市泡瀬パヤオ交流広場  
令和元年度 3,266,000 円

## 7 指定管理者の業務内容

- (1)産業交流センター及び泡瀬パヤオ交流広場の利用の許可に関する業務
- (2)産業交流センター及び泡瀬パヤオ交流広場の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3)上記に掲げるもののほか、市長が認める業務

## 8 収支決算の状況

### (1)産業交流センター

収支決算状況は、次のとおりである。

収入の部	17,774,715 円
支出の部	16,156,283 円
差引残高	1,618,432 円

### 収入の部

(単位：円)

科 目	本年度決算額	説 明
施設利用料	7,416,050	
自動販売機電気使用料	337,384	
貸付料	6,230	
雑収益	51	
指定管理料	10,015,000	
合 計	17,774,715	

### 支出の部

(単位：円)

科 目	本年度決算額	説 明
人件費	7,865,982	
需用費	3,689,777	
役務費	354,721	
委託料	3,270,750	
使用料及び賃借料	136,073	
公課費	838,980	
合 計	16,156,283	

(2)泡瀬パヤオ交流広場

収支決算状況は、次のとおりである。

収入の部	3,594,217 円
支出の部	3,609,684 円
差引残高	△15,467 円

収入の部

(単位：円)

科 目	本年度決算額	説 明
施設利用料	124,050	
自動販売機電気使用料	204,157	
雑収益	10	
指定管理料	3,266,000	
合 計	3,594,217	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度決算額	説 明
人件費	2,542,399	
需用費	722,465	
役務費	76,594	
原材料費	44,000	
公課費	224,226	
合 計	3,609,684	

9 利用状況

(1)名 称 沖縄市産業交流センター

利用件数合計 778 件

利用人員合計 29,112 人

(2)名 称 沖縄市泡瀬パヤオ交流広場

利用件数合計 91 件

利用人員合計 6,483 人

## 10 監査の結果

### 【農林水産課】

#### (1)就業規則への給与等の明記について

指定管理者仕様書には、「就業規則を定め遵守しなければならない」とあるが、給与等については、労働契約書で別途通知されてはいるものの、就業規則には明記されておらず、わかりにくいものとなっていた。所管課は、就業規則等に給与等の定めについて明記するよう指導されたい。 【要望事項】

#### (2)指定管理状況の把握について

沖縄市指定管理者制度に係る運用指針ではモニタリング等の実施について「施設の適正な管理水準やサービスに関して、市が定める条例や協定書等に定められた管理運営・事業の実施が要求水準を満たしているかチェックを行うとともに、必要に応じて改善を求める措置を行うものとする」と記載されているが、所管課は年度終了後の事業報告書の提出のみを基本協定書に定め、定期報告等を義務付けていなかった。指定管理者との連絡を密にし、年度途中での管理状況の把握について検討されたい。 【留意事項】

#### (3)協議事項の記録の保存について

指定管理に関する協議事項が発生した場合は、通常は口頭のみでのやり取りで記録を残していなかった。業務に関する事項については、齟齬がないよう記録を残すことを検討されたい。 【要望事項】

### 【沖縄市漁業協同組合】

#### (1)利用料の取扱いについて

パヤオ交流広場の利用料金については、現金徴収のみを行っているが、利用料が少額ということで、ひと月分まとめた金額を現金明細表に記入し、口座には入金せずに小口現金として管理していた。また、産業交流センターの利用料については窓口で徴収分を月に1回から2回まとめて口座に入金しているが、現金明細表に記録がなく、どちらも現金の入出金の記録が行われていなかった。不正を防止する観点からも、徴収した当日に現金明細表に記入し、決裁を仰ぐ等、現金の取り扱いについて改善を図る事が必要である。 【指摘事項】

(2)利用の申請・許可事務について

産業交流センターとパヤオ交流広場の利用申請事務において、申請書類の不備や条例により基本的に前払いとなっている利用料金の事後払い、また、利用申請が利用した日より後に提出されているもの等、不適切な事務処理が散見された。条例・規則に基づいた適切な事務の執行に努められたい。【指摘事項】